



世界へのプレゼントになろう

Be a Gift to the World

国際ロータリー会長

K. R. ラビンドラン

世界へのプレゼントになろう

Rotary International

# 週報

「飛翔 ~Enjoy Rotary~」

2015~2016年度 会長 飯沼 克美

Vol50 No.27 平成 28年 1月 26日



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ  
東京国分寺ロータリークラブ

## 第2399回 例会報告 — 1月26日 —

本日の司会

関口 SAA 委員長

ロータリーソング

『それでこそロータリー』

○ソングリーダー：池田会員

ニコニコボックス

市川親睦委員長

飯沼会長・穴戸幹事:本日は、11時より50周年実行委員会にご参加された皆様ありがとうございました。また、本日、藤岡会員、尾作会員のイニシエーションスピーチ楽しみにしております。原田会員: 昨夜、立川法人会の新年会があり、毎回催されるその年の一年を予想するクイズで満点を採り表彰され、「こいつあ春から縁起がいい」という事で幸運のお裾分けニコニコをさせて頂きます。小川会員: 宅建の新年会、恒例ではありますがつつがなく終わりました。林会員: 前回丁度吐き気がしてせっかくの“HAPPY BIRTHDAY”の儀式をパスしてしまいました。お詫びにニコニコ致します。市川会員: 先週家内にお花ギフト券を頂き誠にありがとうございました。家内は、花より団子がいいけど嬉しいのでお礼を言っといとど事でしたが、家内の母がそれを聞いて、タンゴなら昔よく踊ったわよという天然すぎる言葉に、家族でニコニコします。



◇ニコニコ大賞：富永会員

会長の時間

飯沼会長

1月は職業奉仕月間です。昨日2015-2016年度第2回クラブ会長幹事会において2005年度第2700地区ガバナーの廣畑富雄さんの職業奉仕講演を聴いてまいりました。その内容を少しお話いたします。職業奉仕は分かりにくいとよく言われます。たとえば弁護士さんが、無料の法律相談をやる。あるいはお医者さんが無医村に出かけて行って無料で診療する。そういうのは職業奉仕でなくて、むしろ社会奉仕だと書いてあります。職業奉仕の例として、トヨタ自動車について考えますと、自動車会社での職業奉仕とはどういう事か。良い車を、運転しやすい、安全な、ユーザーの為になる車を、又環境にやさしい車を、適正な価格で販売する。それが職業奉仕だと思います。ご承知の四つのテストがあります。1. 真実かどうか、2. みんなに公平か、3. 好意と友情を深めるか、4. みんなのためになるかどうか、この4つです。たとえば自分の会社の宣伝用ポスターを見直す、第一の真実かどうかに反して、宣伝が誇大で事実と違っていた。それを改める。競争相手の会社の製品の非難攻撃をしていた。これは第三の「好意と友情を深めるか」という点に反する。それで非難攻撃を止める。四つのテストをきびしく適用した結果、お客の信頼、信用を得、競争相手も好意的に変わり



結局会社の発展につながった。そして破産寸前の会社を立て直すことが出来た。以上、職業奉仕はロータリアン全員が自分の天職を通じてできる行為であり、天職を通じて人の為になる行為であり、四つのテストに具体的に表されています。全ての職業が天職であり、世の中のためになる職業です。自分の職業を大事に思い、職業を通じて世の中に貢献する、それが大切です。もし皆さんが本当に職業奉仕に徹するならば、世の中もずいぶん良くなるのではないかと思います。

幹事報告

穴戸幹事

2月例会

2月 2日 理事会 クラブ協議会

9日 外部講師卓話

国分寺消防署長 萱津雅弘様

16日 青少年交換来日生卓話 フランスのジョワナナさん

23日 地区大会へ振替

24日 地区大会 ザ・プリンスパークタワー東京 8:30登録



委員会報告

出席委員会

林副委員長

会員数：48名 免除：11名

メーキャップ済：5名 欠席：4名

出席率：89.19%

《前々回の訂正》なし



クラブ会報・ガバナー月信・IT委員会

照木委員長

障害関係報告

昨年11月26日

平成27年度第3回国分寺市障害者就労支援センター運営委員会  
リオン株式会社で会社見学・説明会を兼ね開催、10名参加

11月1日 現在登録者201名(男130名、女71名)

(身体18名、知的89名、精神97名)

支援内容は就職支援60名、定着支援131名、平成27年の就職者数は19名

2月22日 平成27年度第4回目の運営委員会開催

1月29日 労政会館で18:30から雇用啓発セミナーを開催「諦めないで就職にチャレンジ」

1月24日 国分寺市障害者基幹相談支援センター主催で、4月から施行される障害者差別解消法のセミナーを開催講師は池原弁護士。



## イニシエーションスピーチ

### ◇藤岡 秀樹 会員

こんにちは。SAA委員の藤岡です。昨年4月末に入会させていただいてから、早9ヶ月が過ぎようとしています。皆様から温かいアドバイスを頂き、ようやくロータリークラブの活動に慣れてまいりました。多くの皆さまは、自己紹介や印象に残った経験などを話されていますので、私もこれまでの経歴や記憶に残っている経験を簡単にご紹介し、私の人となりを少しでもご理解いただければ、幸いです。さて、東京は杉並で藤岡家の三男として産声を上げ、高校生まで当地に住んでおりました。実家は現在も同じ場所にあります。兄が継いでいます。小学校までは近所でありました近江陶器という陶器を扱うお店の倉庫の中に入り込んでかくれんぼしたり、家と家の間にあった塀の上を走り回ったり、2階の屋根上で凧揚げをしたり、庭にあった木に上って基地を作って遊んでいたことを覚えています。高いところと狭いところが好きだったようです。今ではそのような趣味はありませんが、教育に熱心であった母の勤めで新宿御苑の隣にあった中学、高校に進学し、杉並の実家から地下鉄で通学しました。今はもうありませんが、中学の途中に飲み屋街があって、初めのうちは不思議な感覚があったことを思っています。母は、札幌近郊の恵庭出身で、小さいころから北海道の自然の良さ、暮らしの楽しさについて聞かされていました。一度は暮らしてみたいと思っていましたので、札幌の大学に無事入学することができました。大学では、下宿したところがワンダーフォーゲル部の方が多く、無理やり入部させられ、夏は山登り、沢登り、バイクのツーリング、冬は山スキーと勉強をそっこのけで北海道の大自然を堪能していましたが、その結果案の定、必須科目を落として留年の憂き目にあいました。その後、北海道の雄大な自然とゆったりとした雰囲気浸りきって、10年ほど在札してしまい、両親は、いつ就職するのか心配したようでしたが、無事リオン株式会社に入社することができました。就職の際にリオンにしたのは、大学の研究機器としてリオン社製のオージオメータを使用していて、その名前を知っていました。リオンでは、技術・開発部門、営業部門、出向、海外出張、品質保証部門などでの



いろいろな経験をさせていただきましたので、その一部を紹介します。リオンに入社後すぐにオージオメータなどの耳鼻咽喉科で使用する測定器の開発部門へ配属され、当時開発中最高機種 of オージオメータの表示部のデザインとソフト開発を担当しました。画面上に直線を引くためのソフトを自前で作成したり、スイッチのコントロールのソフトを作成したり、寝食を忘れて開発に没頭したのを今でも懐かしく思い出します。3機種ほど開発を担当し、入社8年間経過したところで、技術支援として営業部へ移動との辞令があり、はじめはびっくりしましたが、幸いとても親切な営業マンが多くてやりがいのある仕事でした。内容は、最新の技術を使用した耳鼻咽喉科の機器の取り扱いのサポート、海外から輸入した製品の技術的なアドバイス等で、北は北海道から南は沖縄まで全国の代理店を営業マンと一緒に回り、仕事の後のご当地のグルメを堪能させていただきました。2年間営業の支援をして、再度技術・開発部門へ異動しました。今度は赤外線を利用した補聴器周辺機器の開発を担当することになり、赤外線が現場、病院の待合室など広い空間でどのくらいまでの範囲に届くかなどの基礎的な開発、及びその赤外線を受ける補聴器の開発に従事しました。皆様の身近にある赤外線を利用した機器としては、ワイヤレスヘッドホンがあります。また、その赤外線補聴器の開発には、公的機関(厚生労働省の外郭団体であるテクノエイド協

会)からの助成があり、その助成事業の報告書作成を担当させられました。土日に出勤し、報告書案を作ると、課長が確認し、更に次長が点検し、部長からだめだしをくらい、再度作成し直すことがそのときは辛い思いでしたが、今では懐かしい思い出となっています。このようにして作成・完成した報告書を当時水道橋にあったテクノエイド協会に私が一人で提出しに行きましたが、その翌年に私自身がその協会に出向するとは、そのときには夢にも思いませんでした。翌年、上司から財団法人テクノエイド協会へ技術支援のために出向してくれないかと打診があり、迷うことなくOKと返事をしました。当時テクノエイド協会では、福祉用具の研究開発助成事業を進めていましたが、職員に技術職の方が居ないために、応募課題の評価の技術的側面からの支援、採択後の開発進捗の評価支援を2年間との約束が、3年間の出向となりました。3年後、リオンの技術部へ復帰し、今度は人工中耳の開発に従事しました。全植え込み型の開発を目指しました。そのために海外の情勢を調査し、我々の研究成果を発表するために関係学会へ出張しました。そのときの経験をお話します。2000年5月イギリスのパーミンガム、2001年9月アメリカのデンバー、2002年フランスのツールーズで開催された学会へ参加するために出張しました。その中でも忘れられない出張が2001年9月のデンバーです。9月11日ニューヨークで発生したテロに遭遇し、デンバーで1週間缶詰となりました。9月11日朝、6時ごろテレビのスイッチを入れたところ、ビルから黒煙が出ているところが映し出されていて、次の瞬間まさに2機目の飛行機がビルに突っ込みました。デンバーとニューヨークでは時差が3時間あります。ユナイテッド航空の営業所に並ぶも要領を得ず。現地から夜中に何度もユナイテッド航空に電話するも繋がらず、最終的には日本のリオンから帰りの航空チケットを入手してもらいました。空港でのセキュリティチェックが厳しく飛行機に搭乗するクルーも一般客と同じチェックを受けていました。靴を脱ぎ、バンド、時計を外して、セキュリティのチェックを受けますが、女性の下着に金属が使用されている場合、女性の検査官が手でふれて確かめていました。その影響で、セキュリティのチェックで長い列ができてしまいました。ロサンジェルス空港経由で帰国することができましたが、ロサンジェルス空港ではデンバー空港のような厳しいチェックがなく、緊張した雰囲気は皆無でした。特にすることがないので、毎日16時から行きつけのレストランで夕食を摂り、ウエイターと顔なじみとなり、18時までの飲酒代を半額にしてくれました。私は2005年の薬事法改正への対応のため、2004年品質保証部門へ異動となり、人工中耳の開発を引っ張ってきた部長が定年退職後2005年に中止となりました。その後、ISO9001、13485などの国際規格の運用・維持の仕事に従事し、2015年3月末、定年となり、現在に至っております。最後に、今後とも良きロータリアンになるためにご指導・ご鞭撻のほどよろしく願います。以上をもちまして、私のイニシエーションスピーチを終わらせていただきます。

※紙面の都合上、尾作会員のイニシエーションスピーチは次回以降の掲載といたします。

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ

## 東京国分寺ロータリークラブ

会長 飯沼 克美 幹事 宍戸 隆介

会報委員長 照木 信久 副委員長 小向 将介

事務所・例会場 東京都国分寺市南町3-20-3 国分寺ターミナルビル8階

Tel.042-322-6480

編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町3-8-12 Tel.042-320-5601

URL: <http://www.tokyokokubunjr.org/>